

デッキバスシャワー混合栓取扱説明書 (お客様用)

機種名	化粧カバー品番	埋込本体品番
アリユール	1931600J	3333900J

据付業者さまへのお願い

この取扱説明書は、貴店名ならびに取付日を
保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

- このたびは、**GROHE** 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書付ですのでお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。


もくじ

安全上のご注意	1
特長	3
各部の名称	3
ご使用前に	3
ご使用方法	4
ご使用上の注意	5
寒冷地にて使用する場合	5
お手入れの方法	5
定期的な点検	6
故障かな?と思ったら(修理を依頼される前に)	6
定期的な部品交換	7
アフターサービスについて	7
認証登録番号	7

安全上のご注意





ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

 この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。	 この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
 この絵表示は、「接触禁止」の内容です。	 この絵表示は、「分解禁止」の内容です。

! 注意



禁止

器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。

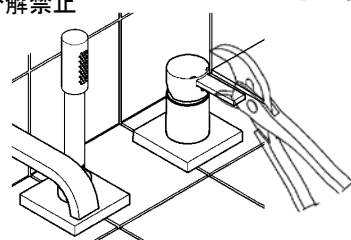


器具が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



分解禁止

分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。

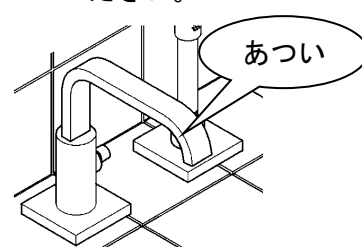


器具が破損し、やけど、けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



接触禁止

高温の湯をお使いのときには吐水口は高温になっています。直接肌を触れないでください。



やけどするおそれがあります。



禁止

シャワーヘッドの取扱いには充分ご注意ください。



落としたり、ぶつかけたりすると破損の原因になります。



禁止

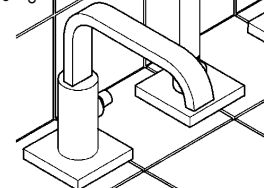
他所との同時使用により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。

やけどするおそれがあります。



禁止

首振り操作はできません。乱暴に扱うとゆるみを起こすことがありますので、首振り操作はしないでください。

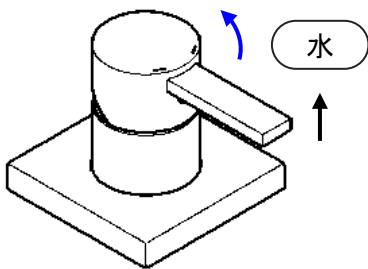


ゆるみで家財などを破損し財産損害発生のおそれがあります。

⚠️注意



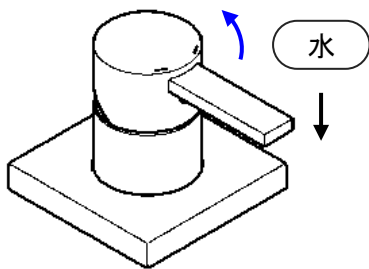
お湯をお使いになる
ときは、必ずレバーハン
ドルを水側から開
栓してください。



湯側から開栓すると高温の湯
が出てやけどするおそれがあり
ます。



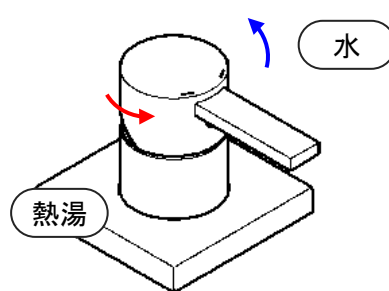
お湯を止めるときは、
必ずレバーハンドル
を水側にしてから閉
めて下さい。



次に使用する時、器具内に滞
留した高温の湯が出て、やけ
どするおそれがあります。



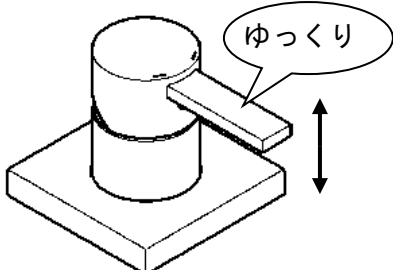
高温の湯をお使いの
後は、器具内に高温の
湯が残らないように、
しばらく水を流して
ください。



滞留した高温の湯が出て、やけ
どするおそれがあります。



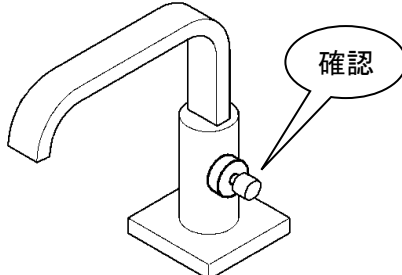
レバー操作の急停止
は、配管からの漏水を
起こすことがあります
ので、ゆっくり操作
してください。



漏水で家財などを濡らす財産
損害発生のおそれがあり
ます。



お使いになる前に、吐
水口側かシャワー側
かを切換弁で確認し
てから湯をお使いく
ださい。



吐水口吐出とシャワー吐出を
間違うとやけどするおそれ
があります。



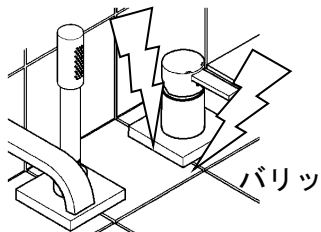
シャワーをお使いに
なる前に、必ず手で適
温かどうか確かめて
ください。



高温の湯が出てやけどするお
それがあります。



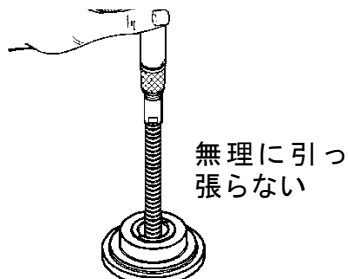
凍結が予想される際
は、水抜き方法に従っ
て配管の水抜き操作
と水栓金具の水抜き
操作を行なってくだ
さい。



凍結破損で漏水し、家財など
を濡らす財産損害発生のお
それがあります。



ホースを乱暴に扱う
と破損や事故を起こ
すことがありますの
で、余裕を持たせてお
使いください。



破損・事故で家財などを破損
し財産損害発生のおそれ
があります。

特 長

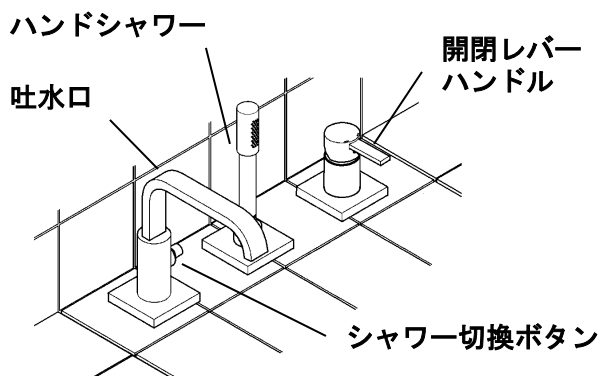
- レバーハンドルひとつで、吐水量と吐水温度を簡単に調節でき、節水効果があります。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。
- 吐水→シャワーの切換がワンタッチでできます。閉栓すると自動的に吐水にもどります。

各部の名称

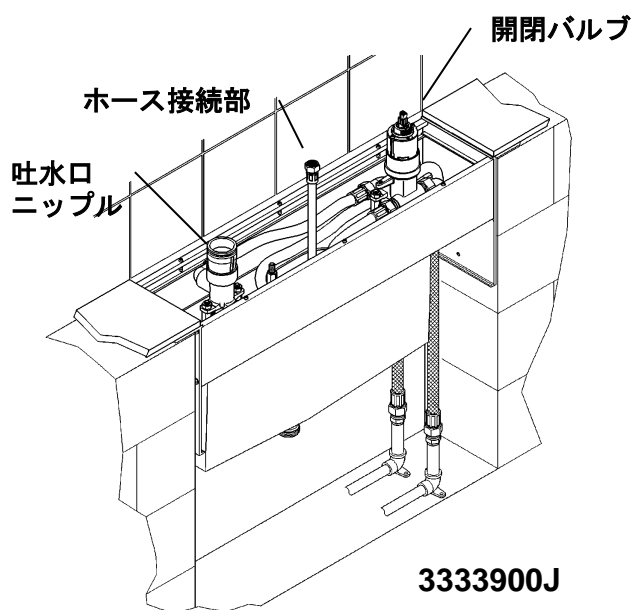
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

一般地用

寒冷地用はご用意しておりません



1931600J



3333900J

ご使用前に

- キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



ご使用方法

1. 開閉レバーハンドル

●開閉及び水量調整

本体上部の開閉レバーハンドルを上下に操作することにより、バルブの開閉及び水量調整を行うことができます。

- レバーを上にあげて → 吐出が始まります
- レバーを下にさげて → 吐出が止まります

※約30°で全開です。

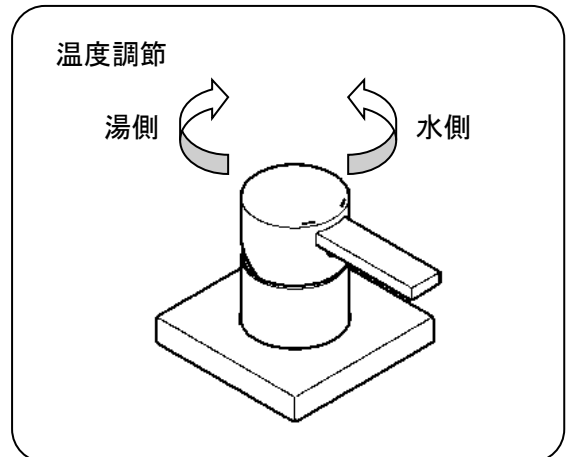
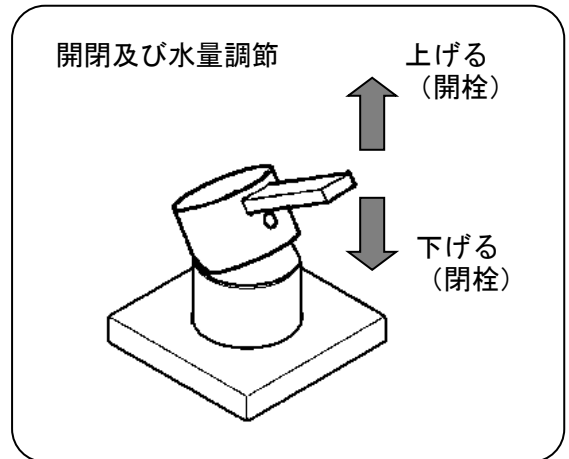
●温度調整

開閉レバーハンドルを左右に回すことにより、湯水の供給量の割合を変化させ吐水温度の調整を行うことができます。

レバーの回転範囲は、正面から見て左右に約100°の範囲です。

- 左側に回して → 湯（高温）になります
- 右側に回して → 水（低温）になります

※高温をお使いになるときは、必ず右側へ開閉レバーハンドルを回してからゆっくり左側へ回して、お好みの温度に調整してください。



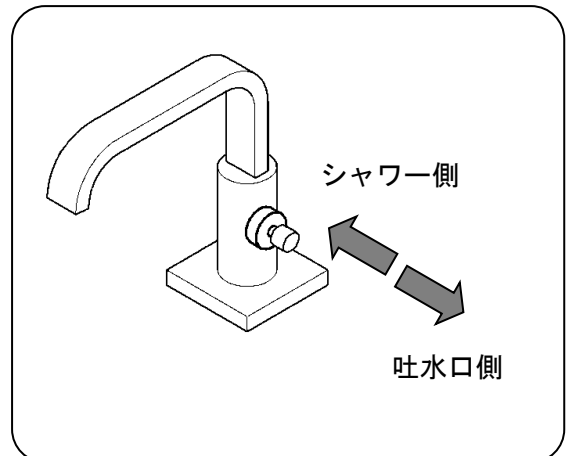
2. シャワー切換ボタン

本体中央または本体左側の切換ボタンを押すことにより、シャワーへの切り換えを行うことができます。

- ボタンを押して → シャワー側
- ボタンを引いて → 吐水口側

※閉栓すると自動的に吐水にもどります。

※シャワーをお使いになった後は、必ずボタンを引いて吐水口側に戻してください。

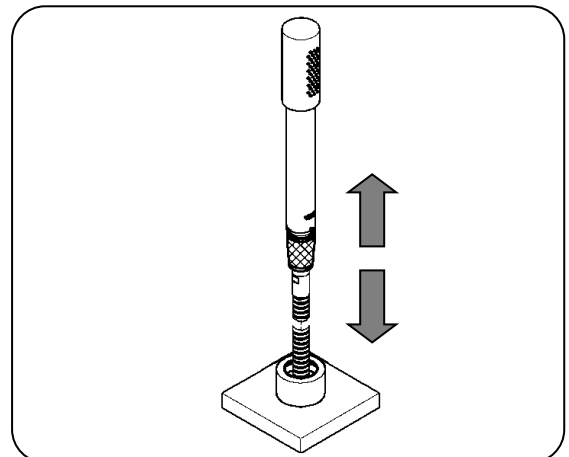


3. ハンドシャワー

ハンドシャワーを引っ張ることにより、ハンドシャワーのホースで引き出しを行うことができます。

- 引っ張る → ホースが引き出せます
- 押し込む → ホースが収納します

※約1m引き出せます。



ご使用上の注意

●ガス給湯器と合わせてご使用の場合

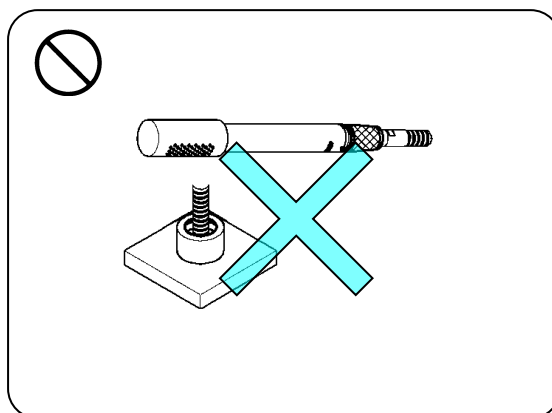
- ◎比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温（使用温度+10℃）にしてください。
- ◎能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- ◎給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
このときは、給湯器の設定温度（能力切替は能力）を少し上げてお試しください。

●レバー（ハンドル）の操作

- ◎レバー（ハンドル）操作は、急激な回転は行わないでください。
※急激な操作をすると水栓または、配管部で音がでたり、吐水温度が急激に変わります。
- ◎混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。
※熱湯が吐出して熱湯でやけどする恐れがあります。

●水かけの禁止

- ◎本体、ハンドスプレー引き出し口および引き出したホース部分に直接水をかけないでください。
※水が侵入してもキャビネット内を濡らさないように水受容器が付属しておりますが、ホースが劣化しやすくなりますので、直接水をかけないでください。



寒冷地にて使用する場合

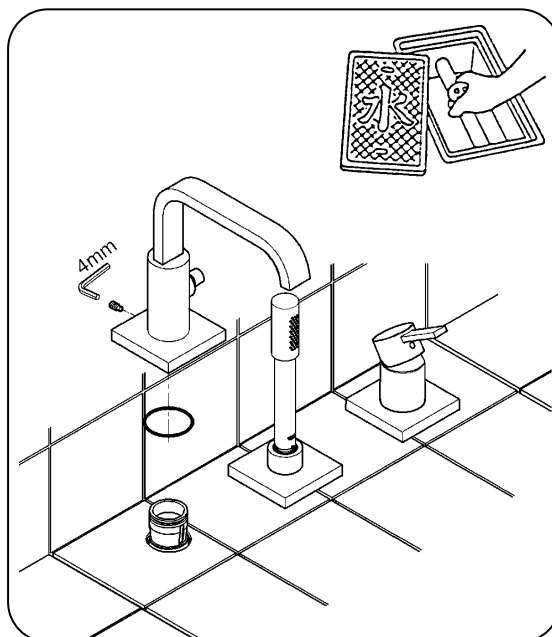
凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 寒冷地仕様配管設備の操作

- ①水道メーター付近の逆止弁を解放してください。
- ②屋外の給水栓を閉じ、不凍栓を開放してください。
※水抜き操作後は必ず元に戻してください。

2. 水栓の操作

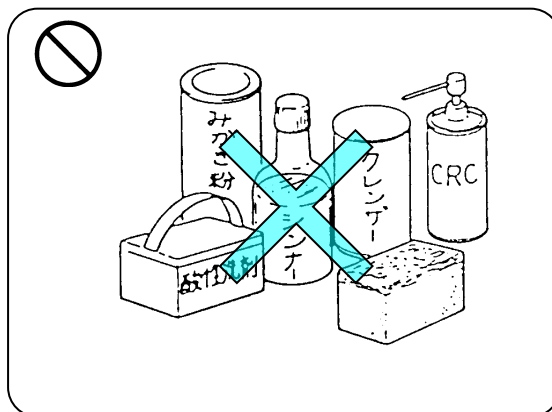
- ①配管の逆止弁が開放してあるか確認してください。
- ②配管の不凍栓が開放してあるか確認してください。
- ③水栓の開閉レバーハンドルを中央の位置で開栓してください。
- ④吐水口の固定ビスを工具（4mm六角レンチ）で左回しにゆるめて、引き抜いてください。
- ⑤ニップル中央の穴に空気をおくりこみ、ホース、シャワーヘッドの水を抜いてください。
※水栓内の水は配管へ流し、不凍栓へと開放されます。
※冬期、水栓内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。
※水抜き操作後は必ず水栓のハンドルを閉栓してください。



お手入れの方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロントワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。



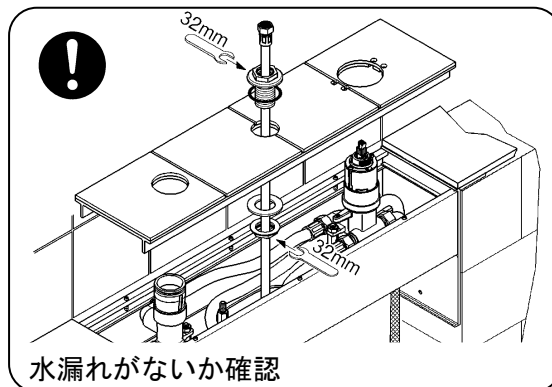
△注意 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検をおこなってください。

●配管まわりの水漏れ（1ヶ月に1回程度）

◎配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。

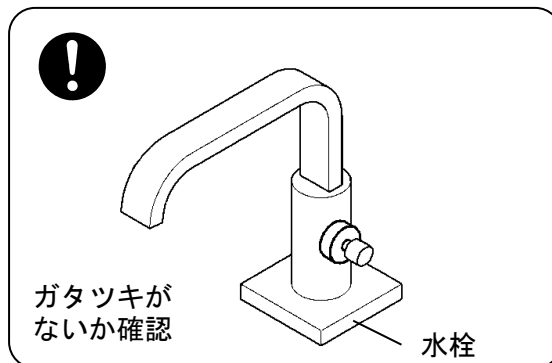
部品の劣化・磨耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検をおこなってください。



●水栓のガタツキ（1ヶ月に1回程度）

◎水栓のガタツキがないか確認してください。

ガタついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



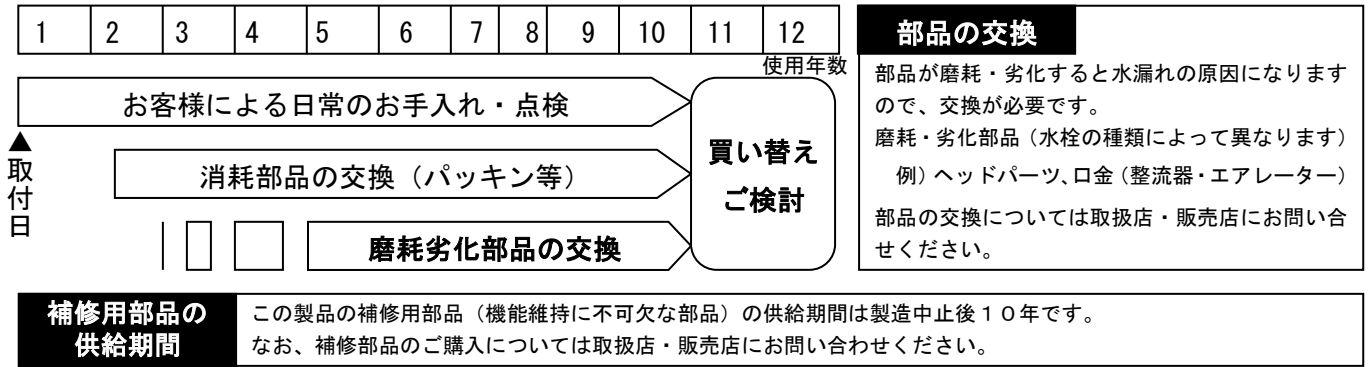
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない (少なくなってきた)	① 配管内のゴミが整流器（エアレーター）にたまってきた。 ② 給湯器の温度設定が不適切である。	(1) 吐水口先端の整流器（エアレーター）にゴミ詰りがないか確認してください。 ※「エアレータの清掃」をご参照ください。 (1) ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切替付のものは、適正能力にセットされていることを確かめてください。
● 適温の温度調節がスムーズに出来ない	③ 配管内のゴミが整流器（エアレーター）にたまってきた。 ④ 給湯器から十分なお湯がきていない。 ⑤ 水または、湯のいずれかの圧力（勢い）が強過ぎる。	(2) 上記同様、整流器（エアレーター）にゴミ詰りがないか確認してください。 (3) 給湯器から十分なお湯がきていることを確認してください。 (4) 湯側・水側とも吐水量が同等であることを確認してください。 ※以下の方法で調整してください。 1. レバーハンドルを湯側いっぱい位置に合わせて吐出し、湯側の止水栓で適量に調整します。 2. 水側いっぱい位置に合わせて、湯側いっぱい位置の吐水量と同じか、または1.5倍位になるように、水側の止水栓を調整します。
● 水の量が多すぎて使いづらい。	⑥ 水の圧力（勢い）が強過ぎる。	(5) 上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水または湯の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	⑦ 内部カートリッジにゴミが付着、または破損している。	(6) 販売店、据付業者または弊社サービスセンターに連絡してカートリッジを洗浄、または交換する。
● 吐水口根元より水が漏れる	⑧ 吐水口オーリングにゴミが付着、または破損している	(7) 販売店、据付業者または弊社サービスセンターに連絡してオーリングを洗浄、または交換する。
● 吐水口が動く、ぐらつく	⑨ 固定ピンを使用していない、固定ビスがゆるんでいる。	(8) 販売店、据付業者に連絡して固定ピン、固定ビスをきちんと施工してもらう。
● シャワー、吐水の切換が完全にできない	⑩ 内部切換弁にゴミが付着、または破損している。	(9) 販売店、据付業者に連絡して切換弁を洗浄、または交換する。
● ハンドシャワーから止水後水滴が若干滴下する	⑪ シャワーの構造上発生することなので故障ではありません。	(10) 気になるようでしたらシャワーヘッドを振って、よく水を切ってから納めてください。

※上記処置で故障が直らない場合は、販売店、据付業者またはサービスセンターへご相談ください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

定期的な部品交換（部品は水栓の種類によって異なります）



**補修用部品の
供給期間**

この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品）の供給期間は製造中止後10年です。
なお、補修部品のご購入については取扱店・販売店にお問い合わせください。

アフターサービスについて

◆修理を依頼される時

お求めの取扱店、またはグローエサービスセンターに修理を依頼してください。

<保証期間中は>

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

<保証期間が過ぎているときは>

- 修理により使用可能な商品については、有償にて修理を承ります。

<修理料金は>

- “技術料” + “出張料” + “部品代” + “消費税” + “必要な経費” で構成されています。

<連絡していただきたい内容>

- | | | |
|-----------------|---------------|--------------------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 | 3. 品番（保証書または取扱説明書） |
| 4. ご購入日 | 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 希望訪問日・在宅可能日時 |

◆修理の依頼・お問い合わせは

グローエサービスセンター
0570-666-368

受付時間 平日 9:30~17:30（受付・お問い合わせ）
平日夜間・土・日・祝日 24時間（漏水等緊急時のご相談のみ）

バスシャワー混合栓 一般地用

品質確認実施工場	株式会社 LIXIL 半田工場
認証登録番号	C-299
特記事項	バス用「飲用使用範囲外設置品」

グローエジャパン株式会社

ホームページアドレス <https://www.grohe.co.jp/>